

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

情報革命で人々を幸せに。世界の人々が最も必要とするテクノロジーやサービスを提供する企業グループを目指す。

LTV管理
25%未満

LTV管理（異常時）
35%以下

② 中長期の経営戦略

1. AI関連4分野への投資

AIチップ、AIロボット、AIデータセンター、電力の4分野で積極的に投資・事業活動を実施。

3. 既存投資先の価値拡大

アーム、SVF、ソフトバンク(株)の株式価値拡大。AI関連企業への新規投資を推進。

2. 群戦略による成長

多様な企業群が自律的に意思決定しつつシナジーを創出。ポートフォリオ最適化で自己変革を継続。

4. OpenAI関連投資

Stargate Projectでインフラ構築。OpenAI Global LLCへ最大300億米ドルの実質出資。

③ 対処すべき課題

① 市場環境の不確実性

- ・ 米国株式市場の変動がアーム株価に大きく影響
- ・ トランプ政権の通商政策による先行き警戒感
- ・ 中国AI企業DeepSeekの台頭による競争環境の変化

② 財務規律の維持

- ・ AI投資拡大に伴う調整後純有利子負債の増加
- ・ 銀行借入や社債発行での資金調達
- ・ アセットバック・ファイナンス活用を含めた負債管理

③ ポートフォリオ最適化

- ・ IPO市場の本格再開待ちでのSVF投資先エグジット推進
- ・ AI投資テーマに基づいた案件の厳選
- ・ ストラテジックバイヤーへの売却機会の探索

面接で使えるポイント

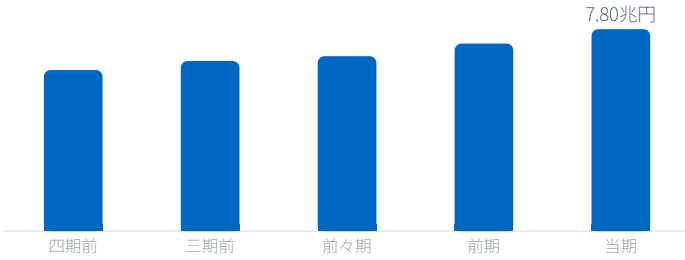
- ・ 2025年1月に発表したOpenAIのStargate Projectを通じ…
- ・ アーム保有の3,100億台以上のデジタル機器採用実績を背景に、AI時代のコンピューティング基盤を構築。
- ・ LTVを平時25%未満、異常時35%以下に管理しながら、中長期的なNAV最大化とAI投資の両立を実現。

ソフトバンクグループ株式会社

情報・通信業 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 …

証券コード 9984

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高 7.80兆円	営業利益率 －（未開示）	財務健康度 31点 / 100点
-----------------	-----------------	---------------------

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 64.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収 1,320万円 情報・通信業内 10位/592社	平均年齢 41.2歳 情報・通信業内 147位/593社	平均勤続 10.1年 情報・通信業内 130位/593社	女性管理職 27.0% 情報・通信業内 66位/373社	男性育休 －（未開示）
-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	----------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: ソフトバンクグループ株式会社事業説明動画のご案内

ソフトバンクグループ株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書
将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。
投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

